

米子工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	韓国語 I
科目基礎情報						
科目番号	0071		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	『ゼロからはじめる韓国語書き込みレッスン』（アルク）					
担当教員	中島 美智子,森田 典幸,酒井 康宏,青砥 正彦,鈴木 章子,渡 香織					
到達目標						
ハングルの読みができるようになる ハングルが書けるようになる。 簡単な一般会話ができるようになる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	ハングルの読みができるようになる		ハングルの読みがある程度できるようになる		ハングルの読みができない	
評価項目2	ハングルが書けるようになる		ハングルがある程度書けるようになる		ハングルを書くことができない	
評価項目3	ハングルの簡単な一般会話ができるようになる		ハングルの簡単な一般会話がある程度できるようになる		ハングルの簡単な一般会話ができない	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 E-1 JABEE f						
教育方法等						
概要	韓国語の基礎を学び、教科書を中心にハングルの読み書きから簡単な会話を学習する。 また、韓国の文化に触れあうことで韓国の文化への理解をより一層深める。					
授業の進め方・方法	韓国語の読み書きはもちろん、発音および会話の練習時間を設け、韓国語に接する機会を増やす。また、韓国の文化に触れあひながら様々な文化を身近に感じてもらいたい					
注意点	なるべく遅刻と欠席はしないようにすること。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業のガイダンス、韓国語の特徴		韓国語の特徴を理解する	
		2週	基本母音		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		3週	基本子音		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		4週	合成母音		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		5週	平音・激音・濃音の理解		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		6週	パッチム		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		7週	発音ルール・単語の読み練習		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		8週	日本の地名や名前をハングルで書く		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
	2ndQ	9週	前期中間試験		前期中間の学習の定着を図る	
		10週	韓国語の助詞		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		11週	「いち、に、さん」漢数字、曜日と時間		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		12週	「ひとつ、ふたつ、みっつ」固有数字		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		13週	疑問詞、こそあど		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		14週	です/ですか		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		15週	復習		前期期末の学習内容の復習	
		16週	前期期末試験		前期期末の学習の定着を図る	
後期	3rdQ	1週	ハムニダ体		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		2週	へヨ体①		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		3週	へヨ体②		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	
		4週	尊敬表現・へヨ体の否定表現		韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる	

		5週	へヨ体の過去形・人称代名詞	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		6週	初対面の会話、職業表現	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		7週	～があります/ありません	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		8週	すきです・復習	後期中間の学習の復習
	4thQ	9週	後期中間試験	後期中間の学習の定着を図る
		10週	ください/～してください	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		11週	へヨ体の現在形を会話の中で使う	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		12週	～しに行きます	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		13週	へヨ体の過去形を会話の中で使う	韓国語で読み書きの基礎を学び、簡単な会話ができるようになる
		14週	～したいです/したくありません	第10週から第13週までの学習内容の定着をはかる
		15週	丁寧な命令の表現	第10週から第13週までの学習内容の定着をはかる
		16週	後期期末試験	第2週から第7週までの学習内容の定着度をはかる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	グローバルゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	3	

評価割合

	試験	授業参加度・小テスト	出席				合計
総合評価割合	50	40	10	0	0	0	100
基礎的能力	50	40	10	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0